

地方議会視察研修が

開催される

11月1日・2日と、富岡市、下仁田町、甘楽町、南牧村の4議会
で、和紙で有名な岐阜県美濃市を
視察しました。

美濃市は、明治末期まで、
「上有知」と呼ばれていました。慶
長5年（1600年）関ヶ原合戦の
功績により徳川家康からこの地を拝
領した金森長近は、長良川河畔に小
倉城を築城、現在も残る町割りの完
成は慶長11年（1606年）頃とみ
られます。長近は経済の発展をめざ
し、長良川に「上有知湊」を開きま

した。長近の死後、元和元年（16
15年）に尾張藩領となつた後も、
この画期的な川湊は船運による
物資集散の拠点として機能し、
和紙を中心とした経済活動が進み、
商業都市として繁栄しました。明
治44年（1911年）、上有知町は
美濃紙にちなんで「美濃町」と改
名、現在に至っています。

昔から町は丘の上に位置する
ため、水害や地震に強い反面、
水利に乏しく一度火災



美濃市うだつの上がる町並み視察

が発生すると大惨事になりました。
その最大の防火対策として、屋根の
両端に防火壁（うだつ）を上げまし
た。その後、和紙で栄えた豪商たち
が富の象徴として（うだつ）で粋を
競い合い、これが芸術的に発展した
ということです。

群馬県町村議会議員

研修会開催される

10月26日吉岡町文化センターに
おいて、議員12名・事務局が出席。
小川和久氏（軍事アナリスト）の
「東日本大震災・原子力事故は
終わっていない」という演題で、
また、高田恒氏（全国議長会
議会事務総長）の「町村を取り巻
く諸課題について」という演題で
講演を受けてきました。

阪神淡路大震災の教訓が生かさ
れていない、危機管理体制が脆弱。
「明日への希望を失わせない事と
国にしか出来ない事は国がやる。」
という単純な姿勢が重要。
また、自治法改正に伴う地域主
権の拡充と議会制度改正等今後の
方向性について研修してきました。



議会だより・会議録を
ホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.gunma.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111（内線610番）



演奏会の様子

本会議に先立ち、福祉作業所の
皆さんによる、楽器演奏会が行わ
れました。

編集室から

昨年、東日本で発生した未曾有
の震災により、多くの生命や財
産が奪われたことに対して、謹
んで哀悼の意を表します。と
もに、今もなお不便な生活を強
いられている方々のことを思うと
一日も早い復旧・復興を心から
願います。

さて、新たな年を迎え、私
たち議員は心新たに、安心・安全
な町政をめざす所存であります。
また、小学校が4月から一
校に統合するにあたり、子供た
ちが不安にならないよう気配り
をして参ります。

今回は12月定例会の主なこと
について編集しました。皆様方
からのご意見をお待ちしており
ます。

本年もよろしくお願い申し上
げます。

矢嶋榮一

広報発行特別委員会

委員長	矢嶋榮一
副委員長	木暮弘元
委員	原秀男
委員	高瀬政信
委員	佐藤博
委員	岡田武二